

児嶋 一江 & 花崎 薫

ピアノ

チェロ

デュオ・コンサート

2019年

6月17日(月)

開演19:00(開場18:30)

三木楽器開成館サロン

入場料

一般 3,000円 高校生以下 1,500円

※全席自由



児嶋 一江



花崎 薫

ブラームス & シューマン

ブラームス：ソナタ ホ短調 作品38

J.Brahms : Sonate für Klavier und Violoncello e-moll Op.38

シューマン：森の情景 作品82

R.Schumann : Waldszenen Op.82 (Pf.Solo)

ブラームス：ソナタ ヘ長調 作品99

J.Brahms : Sonate für Klavier und Violoncello F-dur Op.99

※都合により、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

児嶋一江 (Kazue KOJIMA) / ピアノ

京都市立堀川高等学校音楽科、東京藝術大学・同大学院を経て、国際ロータリー財団奨学生として国立ミュンヘン音楽大学留学、同マスターコース修了。金澤孝次郎、島崎清、井口秋子、小林仁、K.シルデの各氏らに師事。日本音楽コンクール・ジュネーブ国際音楽コンクール入賞。全ドイツ音楽コンクール優勝。海外派遣コンクール河合賞受賞。滋賀県文化奨励賞受賞。東京、大阪、ベルリン、ハンブルクなどでリサイタルを行う他、ライブツイヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、読売日本交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団などと協演。また、K.ズスケ、R.オレグ、小栗まち絵、榎本大進(Vn)、C.ヘンケル、W.ベッチャー、T.ヴァルガ(Vc)、H.P.シュー、G.タルケヴィ(Tp)、R.ヴラトコヴィッチ(Hr)、B.スローカー、L.パウスフィールド(Tb)等、著名なソリストとの共演では、共演者から圧倒的な音楽的信頼を寄せられている。放送出演、レコーディング等も多く、ソロ、アンサンブルで幅広い活躍を続けている。東京藝術大学講師、相愛大学音楽学部教授を歴任。草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルにおいて長年アシスタント・ピアニストを務める。様々なコンクール審査、公開講座等も数多く行っている。

花崎薫 (Kaoru HANAZAKI) / チェロ

東京藝術大学在学中、ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学に2年間留学。同大学卒業後、東京藝術大学に復学。東京藝術大学在学中に安宅賞を受賞。日本音楽コンクール、チェロ部門第3位入賞。1986年、文化庁在外研修員としてドイツ、カールスルーエ音楽大学に留学。堀江泰氏、E・フィンケ、M・オースタークの各氏に師事。1989年、エルデーディ弦楽四重奏団を結成、ドイツ、フランス公演を行うなど意欲的に活動している。長年にわたり、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者として、井上道義、S・ゴールドベルク、小澤征爾、C・アルミンクなど歴代の指揮者のもとで、オーケストラを支えた。ソリストとしても、R・シュトラウスの「ドン・キホーテ」などで同交響楽団とたびたび共演。現代音楽のアンサンブル、東京シンフォニエッタのメンバーとしても活躍し、同シンフォニエッタの定期公演でリゲティのチェロ協奏曲を演奏して高い評価を得た。2011年、新日本フィルを退団し、現在、愛知県立芸術大学音楽学部教授、名古屋音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師、大阪フィルハーモニー交響楽団客演首席奏者、武蔵野音楽大学においても後進の指導にあたっている。所属する東京シンフォニエッタがサントリー芸術財団の佐治敏三賞を受賞。ベートーヴェンチェロとピアノのための全作品、エルデーディ弦楽四重奏団によるハイドン、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、シューマンの作品のCDを発売している。

KAISEIKAN
開成館
SINCE 1825

三木楽器開成館 TEL. 06-6252-1820

大阪府中央区北久宝寺町3-3-4 営業時間10:00~19:00毎週水曜日定休

◆地下鉄御堂筋線「本町駅」7番出口から徒歩8分 / 9番出口から徒歩8分
※エレベーターとエスカレーターは7番出口にあります。



主催：三木楽器株式会社

後援：東京藝術大学同声会大阪支部

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ) 株式会社ヤマハミュージックジャパン